

2025年4月10日

株式会社ファミリーネット・ジャパン
東日本電信電話株式会社

ファミリーネット・ジャパンとNTT 東日本が 不動産関連事業の多様化に対応するための連携協定を締結

東京電力グループの株式会社ファミリーネット・ジャパン(本社:東京都港区/代表取締役:浜西豊、以下「FNJ」)と東日本電信電話株式会社(本社:東京都新宿区/代表取締役社長:澁谷直樹、以下「NTT 東日本」)は、複合施設の開発や街づくりなどの不動産事業の多様化に対応するため、FNJ が不動産各社の窓口となり両社が持つサービスの提案や新たなサービスの共同開発などを推進するための連携協定を2025年4月10日締結しました。



1. 背景

昨今、不動産事業者各社は集合住宅や商業施設の開発に加えて、再開発や建替え事業を積極的に進めています。それに伴い、集合住宅や商業施設、オフィスなど複数の機能が一体となった複合施設の開発や街づくりに注力しています。このような状況下で、施設運営の効率化や集客力の強化、顧客体験(CX)の向上において、デジタルトランスフォーメーション(DX)の活用が重要視されています。

FNJ はこれまで、主に集合住宅向けに「インターネット」と「エネルギー」サービスを組み合わせたサービスを提供してきました。しかし、複合開発の増加に伴い、不動産事業者各社から「インターネット」と「エネルギー」サービスの提供に留まらない多様なサービス提供が求められています。

一方、NTT 東日本は商業施設やテナント、オフィスなどに通信サービスや Wi-Fi、クラウドカメラの提供など、ICT サービスを活用した街づくりや地域活性化の取り組みを積極的に進めてきました。

そこで両社は、FNJ の提供サービスであるインターネットやエネルギーに加えて、NTT 東日本の ICT サービスなども多様化するお客さまのニーズに応じて提供を行っていくこととしました。

2. 具体的な連携イメージ

両社が連携し、FNJ が携わる複合施設や商業施設テナントおよび集合住宅へ通信サービスやエネルギーサービス、ICT サービスなどお客さまのニーズに応じて提案や提供を行っていきます。

- ・ FNJ が提供するインターネットやエネルギーサービス、NTT 東日本が提供する通信サービスや Wi-Fi、AI 警備・防犯・カスハラ対策ソリューションなどのサービスをお客さまのニーズに応じて提案および提供

- ・ NTT 東日本は FNJ と連携し、施設単位での受付やアフターフォローなどのサポートを実施
- ・ 両社は不動産事業者各社のニーズに基づいたサービス開発を実施

3. 各社役割

【FNJ】

- ・不動産事業者各社の窓口として、各事業者のニーズ把握
- ・インターネットやエネルギーサービスの提供
- ・不動産事業者各社からインターネットやエネルギーサービス以外のニーズがあった場合、NTT 東日本への情報提供および共同提案
- ・不動産事業者各社のニーズに基づいたサービスの共同開発

【NTT 東日本】

- ・FNJ からの不動産事業者各社のニーズに基づき、NTT 東日本が提供するソリューションの共同提案およびサービス提供
- ・不動産事業者各社のニーズに基づいたサービスの共同開発

4. 今後の展望

FNJ と NTT 東日本は複合施設や集合住宅などに、ICT を活用した新たな利用シーンの創出や充実化に加え、全戸型光サービス(10 ギガなど)の提供など高速ネットワーク基盤のさらなる高度化および高速化の実現により、社会課題の解決や地域のデジタルトランスフォーメーションの進展に貢献していきます。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

◆東日本電信電話株式会社 経営企画部 広報室

TEL:03-5359-3711

MAIL:houdou-gm@east.ntt.co.jp

株式会社ファミリーネット・ジャパン 経営企画部 広報担当

TEL:03-6759-2200

MAIL:koho@ml.fnj.co.jp

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ